

万葉のまち 市辺

Ichinobe Machizukuri

第9号
平成 21 年 4 月

発行：市辺地区まちづくり協議会 / 東近江市市辺町 2391 市辺コミュニティセンター内

【まち協事務局 IP 電話】050-5802-3392 【コセン IP 電話】050-5801-0203



まちづくり計画の策定に向け、プロジェクトチーム動き出す！！



まちづくり計画策定プロジェクトチーム会合の様子（写真）

4月14日（火）市辺コミュニティセンターにて、まちづくり計画策定プロジェクトチームの3回目の会合がありました。まちづくり計画は、「ここに住んでよかった。また今後も住み続けたい」と思える市辺地区にするため、市辺地区の将来像を描き、その実現に向けやるべき内容を計画として示すものです。

今回は、計画策定に向け2月～3月におこなったアンケートの中間取りまとめをもとに、市辺地区内の課題等を整理し議論されました。

まちづくり計画策定プロジェクトチームメンバー

氏名	町名
平尾 徳雄	東市辺
山田 晴三	糠塚
平尾 弥一	東市辺
高頭 勇次	船岡
松本 勝	野口
平井 政夫	東市辺
柴田 美恵	三津屋

氏名	町名
今井 肇	船岡
北川 忠義	野口
村田 武司	三津屋
榎木 貞夫	長谷野
増田 隆	布引台
村田 利子	蛇溝
村田 淳子	三津屋

感動し、驚いた「まち歩き」

市辺地区まちづくり協議会 会長 平尾徳雄

風薫る季節となりました。市辺地区まちづくり協議会も 20 年度の事業を盛会のうちに終わらせていただきありがとうございました。ふれあい運動会は雨の中でしたが、多くの参加者で賑わいありがとうございました。秋祭りも、多くの参加者で賑わいありがとうございました。「にぎわいとふれあい」、今後のまちづくりにとって大事なことだと思います。

市辺地区は、各種団体の活動が盛んな地区であります、自治連の組織も整っています、その支えによって市辺地区まちづくり協議会も活動していきたいと思ひます。

19 年度、20 年度は、3 大イベントをまち協主催で実施しましたが、21 年度は、イベントは実行委員会の一員として参加するように決められました。まち協は地域の方々の声を吸い上げ、新しいテーマを決め、そのテーマに賛同する人びとを募って、活動していきたいと思ひます。

今回、「まちづくり計画の策定のプロジェクトチーム」を立ち上げました。自治連の協力により無作為に抽出した 600 名のアンケートを実施し集計中です。アンケートは数字を分析するだけでなく、その中に寄せられた意見の中からも良いアイデアを引き出したいと思ひています。

又、3 班に分けて「まち歩き」をしました。「地域の中にはこんな素晴らしいものがあつたのか！」と驚いたり感激したりでした。改めて市辺地区の良さを認識しました。その上に立って、地域の人びとのニーズにあつた計画を作り、そして多くの賛同する人びとが集まってくださる事を願っています。

市辺地区まちづくり協議会のニックネームは「万葉のまち市辺」です。歴史と文化が豊かにある市辺地区、その特徴を生かしたまちづくりを目指して、第 2 ステップに入りました。「まちづくり計画策定のプロジェクトチーム」に多くの方々のご意見や提案をまっています。今後も皆様方のご協力をお願いします。

春日和！！ 12kmをウォーキング！！



3月15日(日)に「市辺地区内健康ウォーキング・歩こう会」が開催されました。

市辺地区では、例年この時期にウォーキングイベントが開催され、地区内を歩くことによって地域のすばらしさを再認識し、健康増進につなげていこうとすることを目的としています。今年も小さな子どもさんを連れたご家族をはじめ、沢山の方に参加いただきました。

コースについては、市辺コミュニティセンターを出発し、糠塚町、船岡山、野口町、三津屋町、八日市西小学校を経て、西市辺、布施公園、布引台、蛇溝町、東市辺の順路で、全行程12キロです。お昼には中間地点の布施公園にてボランティアさんの炊き出しによる、うどんとおにぎりで腹ごしらえをし、参加者同士の交流を深めていただきました。

参加者の方からは「普段あまり歩く機会が少ないので、久しぶりに良い運動ができた」「これを機会に健康のため、少しでも毎日歩くようにしたい」といった感想がありました。

体育部会長 村田武司



2009さくらの名勝

(4月11日撮影)



布施公園その1



布施公園その2



船岡中学校、校門前その1



船岡山その1



船岡山その2



船岡中学校、校門前その2



春まつり

東市辺 長谷野 子ども神輿



市辺地区内に四年制大学が開学

桜のつぼみも縮むほどの肌寒い中、学校教職員、ご来賓、保護者に見守られ、びわこ学院大学・びわこ学院大学短期大学の第1回入学式が4月2日に厳粛に執り行われました。

遠くは鹿児島県と全国各地より集まった入学生に、村澤学長から入学の許可がされ、「チャンスを生かし、未知へチャレンジし、出会いを大事にしてほしい。」と激励の祝辞が述べられました。

ご来賓を代表して、東近江市 西澤久夫市長からは、本年2月に当選を果たされた自らの体験を基にした激励の祝辞をいただきました。在学生代表の加藤順子さんからは「小規模校ならではの学生・教員・職員の距離が近く非常にアットホームな大学なので有意義に学生生活を送れます。」と歓迎のことばが贈られました。入学生代表としては吉田祐基さん(教育福祉学部子ども学科)と山添由香さん(ライフデザイン学科)が宣誓し、いよいよ学生生活が始まります。

短期大学生は2年後、大学生は4年後に今日の桜のつぼみが満開となるように充実した学生生活を送ってもらえるよう、大学も全力を挙げてバックアップしていかれます。



びわこ学院大学ホームページ <http://www.newton.ac.jp/bgu/>

歴史ある布施山城跡を散策



布施山城を訪ねて

4月4日(土)に開催された「東近江山城をめぐる会」に参加しました。午後一時半に布施公園駐車場に集合、あいにくの雨模様の中、約20名が集まりました。

案内は、「東近江山城をめぐる会」の肥夏会長、中島副会長、西堀事務局長の3名が事前に調査されて説明を受けました。小雨の中、布施山城跡まで歩いて登り頂上の城跡を見学しました。

近くに住んでいますが、布施山城の歴史も知らず勉強になりました。市辺まち協の平尾会長も参加されており、山城跡までの登山道の整備の必要性を話されていました。(W)

まちづくり賛同者募集

あなたも、ぜひ まちづくりに参画を!

より住み良い市辺地区にするために必要なことは何なのかを考え、汗をかいて前向きに行動します。

様々な活動を通じて多くの意見を参考にして、時には遊びの要素を取り入れながら、だれでも、いつでも、どこにでも気軽に参画でき、親しめる「まちづくり協議会」を目指します。

問合せ：まちづくり協議会事務局まで

編集後記

時の経つ速さと、季節の変わる早さについていけない今日この頃、ようやく平成20年度広報部の最終が発行出来ました。季節に合った身近なニュースを取り上げ、市辺地区の交流が増えることを願っています。

広報部員、協力員は随時募集中です。多くの参加をお願いします。(W)